



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場会社名 川澄化学工業株式会社

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 昌谷 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 請川 浩一

TEL 03-5769-2600

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	21,137	0.0	1,594	46.4	1,700	15.3	1,240	52.6
27年3月期第3四半期	21,134	3.1	1,089	213.0	1,474	357.7	812	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 205百万円 (△92.8%) 27年3月期第3四半期 2,844百万円 (955.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	54.24	—
27年3月期第3四半期	35.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	44,483	38,660	86.1	1,681.46
27年3月期	45,245	38,889	85.0	1,682.79

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 38,281百万円 27年3月期 38,480百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.1	1,900	35.0	2,000	9.0	1,400	43.5	61.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益の計算にあたっては、平成28年1月までの自己株式の取得を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	22,948,003 株	27年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	180,872 株	27年3月期	80,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	22,861,417 株	27年3月期3Q	22,867,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、血液バッグ、血液回路などの販売拡大に取り組むとともに、国内外の生産拠点における継続的な原価低減活動を推進し、利益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第3四半期決算は、前年同期に比べて増収増益となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、海外OEM製品、生理食塩液などの販売が減少したものの、血液バッグ、血液回路などの販売拡大により、前年同期に比べ3百万円増の211億37百万円（前年同期比0.0%増）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ141百万円減の147億80百万円（同1.0%減）、海外売上高は、前年同期に比べ145百万円増の63億56百万円（同2.3%増）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上総利益は、国内外の生産拠点における原価低減などにより、前年同期に比べ4億59百万円増の75億15百万円（同6.5%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費の圧縮などにより、営業利益は、前年同期に比べ5億5百万円増の15億94百万円（同46.4%増）となりました。

<経常利益>

経常利益は、前年同期に比べ2億26百万円増の17億円（同15.3%増）となりました。

<親会社株主に帰属する四半期純利益>

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ4億27百万円増の12億40百万円（同52.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

輸液関連製品の海外OEM販売などが減少した一方、血液バッグなどの販売が拡大したことにより、売上高は、前年同期に比べ2億23百万円増の99億76百万円（同2.3%増）となりました。セグメント利益は、前年同期に比べ4億85百万円増の10億97百万円（同79.2%増）となりました。

②体外循環関連

血液回路などの販売が拡大した一方、AVF針（翼付動静脈針）の海外OEM販売、生理食塩液などの販売が減少し、売上高は、前年同期に比べ2億20百万円減の111億60百万円（同1.9%減）となりました。セグメント利益は、前年同期に比べ20百万円増の4億97百万円（同4.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億62百万円減の444億83百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加により9億3百万円増の287億44百万円となりました。

固定資産は、主として有形固定資産が減少したことにより、16億65百万円減の157億38百万円となりました。

流動負債は、主として引当金の減少により、4億95百万円減の37億26百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付に係る負債の減少により、37百万円減の20億96百万円となりました。

純資産は、主としてその他の包括利益累計額の減少により、2億28百万円減の386億60百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は86.1%となり、前連結会計年度末と比べ、1.1ポイント増となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ25億69百万円増の145億30百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ14億28百万円減の18億34百万円となりました。主な内容は、減価償却費の13億97百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3億5百万円増の△3億5百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の△2億78百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ83百万円減の△4億44百万円となりました。主な内容は、配当金の支払の△3億42百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,895	14,797
受取手形及び売掛金	7,296	7,727
商品及び製品	3,718	3,553
仕掛品	828	726
原材料及び貯蔵品	1,457	1,374
その他	711	625
貸倒引当金	△67	△60
流動資産合計	27,841	28,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,771	5,977
機械装置及び運搬具(純額)	3,937	3,145
その他(純額)	2,274	2,084
有形固定資産合計	12,983	11,207
無形固定資産	173	144
投資その他の資産		
投資有価証券	3,935	4,051
その他	356	377
貸倒引当金	△44	△42
投資その他の資産合計	4,247	4,385
固定資産合計	17,404	15,738
資産合計	45,245	44,483
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,242	2,045
未払法人税等	132	170
引当金	330	67
その他	1,515	1,443
流動負債合計	4,222	3,726
固定負債		
退職給付に係る負債	1,666	1,647
その他	467	448
固定負債合計	2,134	2,096
負債合計	6,356	5,822

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	23,620	24,517
自己株式	△56	△143
株主資本合計	36,667	37,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	939	994
為替換算調整勘定	921	△147
退職給付に係る調整累計額	△48	△42
その他の包括利益累計額合計	1,812	804
非支配株主持分	408	378
純資産合計	38,889	38,660
負債純資産合計	45,245	44,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	21,134	21,137
売上原価	14,078	13,621
売上総利益	7,055	7,515
販売費及び一般管理費	5,966	5,920
営業利益	1,089	1,594
営業外収益		
受取利息	9	19
受取配当金	25	34
為替差益	267	—
作業くず売却収入	42	39
持分法による投資利益	15	32
その他	37	18
営業外収益合計	398	144
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	—	18
その他	11	19
営業外費用合計	13	39
経常利益	1,474	1,700
特別利益		
固定資産売却益	1	18
特別利益合計	1	18
特別損失		
固定資産除売却損	8	2
減損損失	80	—
特別損失合計	88	2
税金等調整前四半期純利益	1,386	1,716
法人税、住民税及び事業税	346	391
法人税等調整額	208	67
法人税等合計	554	459
四半期純利益	832	1,256
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	812	1,240

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	832	1,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	467	54
退職給付に係る調整額	7	6
為替換算調整勘定	1,537	△1,112
その他の包括利益合計	2,012	△1,051
四半期包括利益	2,844	205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,800	231
非支配株主に係る四半期包括利益	43	△26

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,386	1,716
減価償却費	1,580	1,397
減損損失	80	—
有形固定資産除却損	8	2
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	△18
引当金の増減額(△は減少)	△251	△265
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9	48
受取利息及び受取配当金	△34	△54
支払利息	1	1
持分法による投資損益(△は益)	△15	△32
売上債権の増減額(△は増加)	△354	△617
たな卸資産の増減額(△は増加)	△332	180
仕入債務の増減額(△は減少)	96	△138
その他	50	△83
小計	2,224	2,135
利息及び配当金の受取額	36	60
補償金の受取額	1,790	—
利息の支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△786	△360
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,262	1,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△98	△19
投資有価証券の取得による支出	—	△6
有形固定資産の取得による支出	△466	△278
有形固定資産の売却による収入	1	77
無形固定資産の取得による支出	△42	△26
その他	△4	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△611	△305
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△87
配当金の支払額	△343	△342
非支配株主への配当金の支払額	△2	△3
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△14	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△360	△444
現金及び現金同等物に係る換算差額	64	△183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,355	900
現金及び現金同等物の期首残高	9,605	13,630
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,961	14,530

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	9,752	11,381	21,134	—	21,134
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,752	11,381	21,134	—	21,134
セグメント利益	612	477	1,089	—	1,089

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失の計上はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれんの発生益はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	血液及び血管 内関連	体外循環 関連	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	9,976	11,160	21,137	—	21,137
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,976	11,160	21,137	—	21,137
セグメント利益	1,097	497	1,594	—	1,594

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。